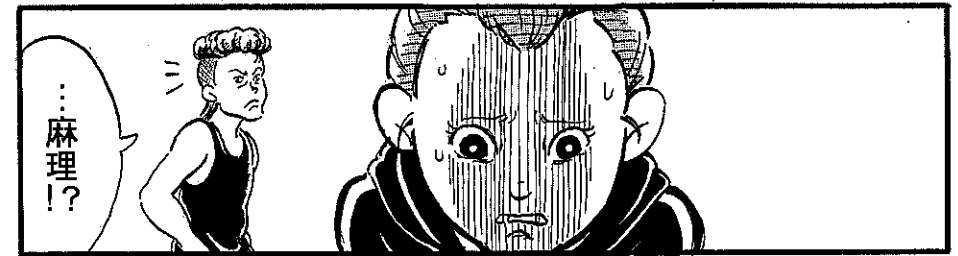
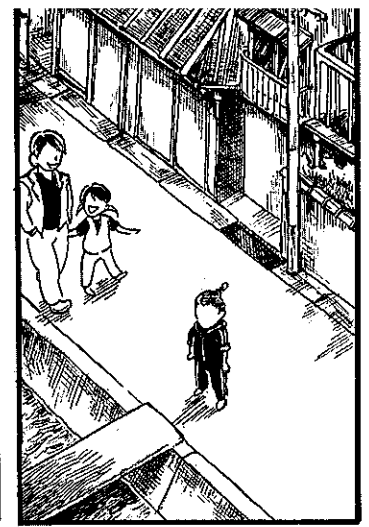
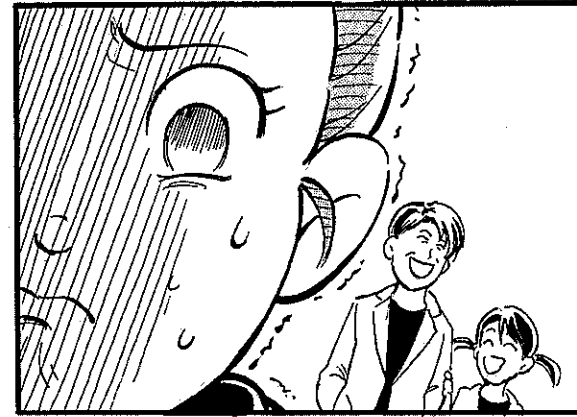
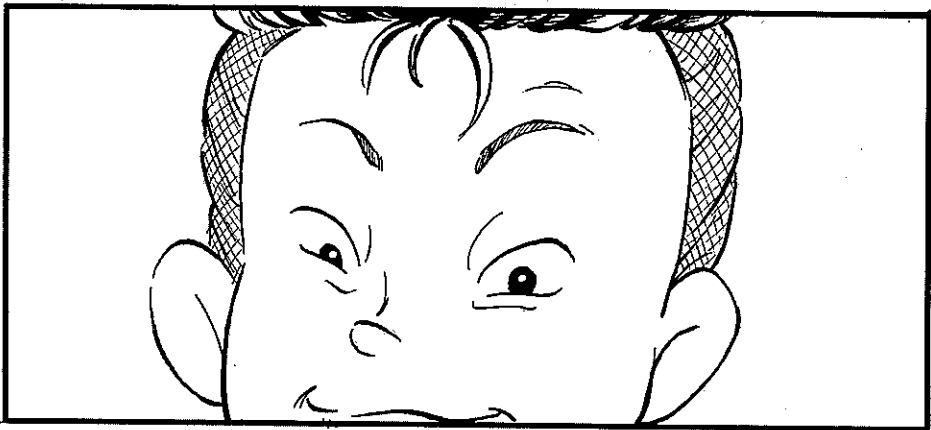


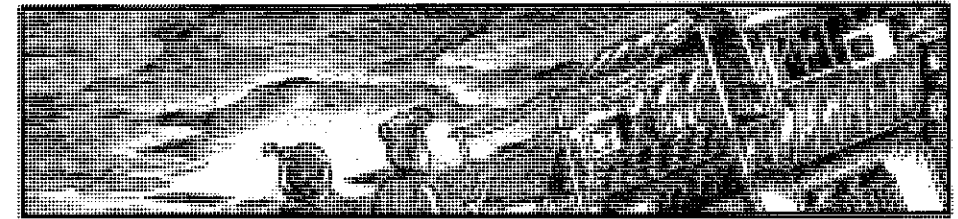


一回おぼれた  
くらいで

近よれなくなるの  
くやしいから！

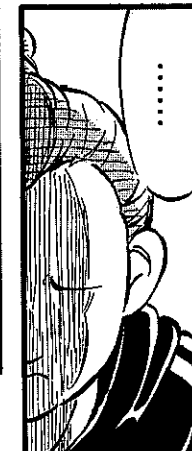


…麻理！？



…なんか

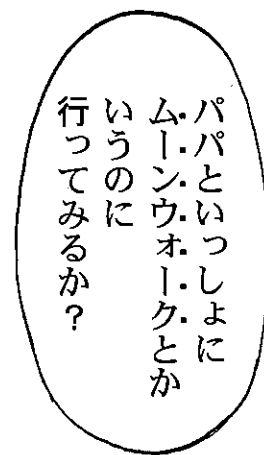
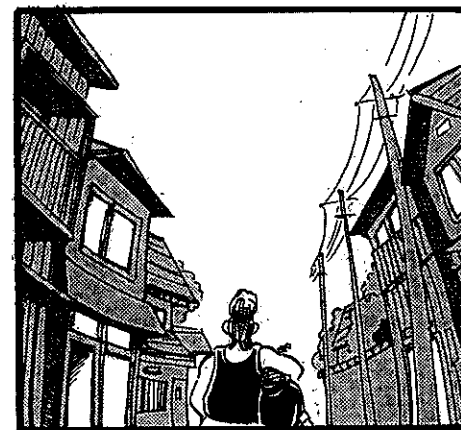
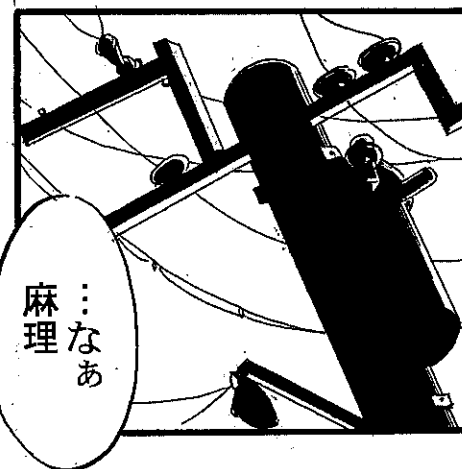
くやしいから

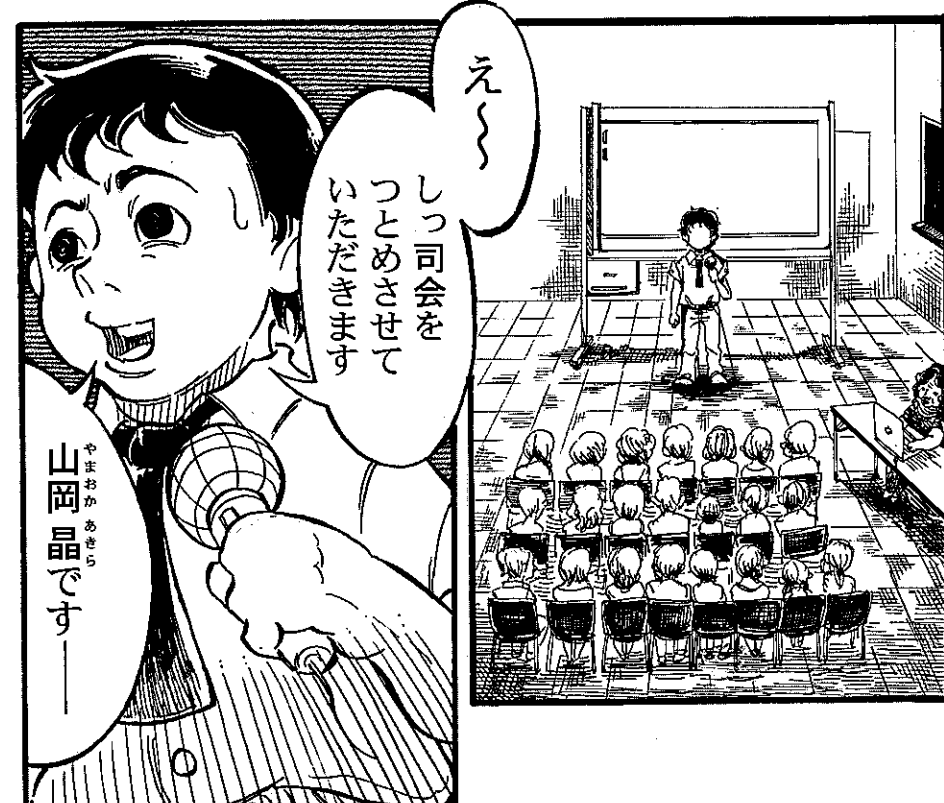
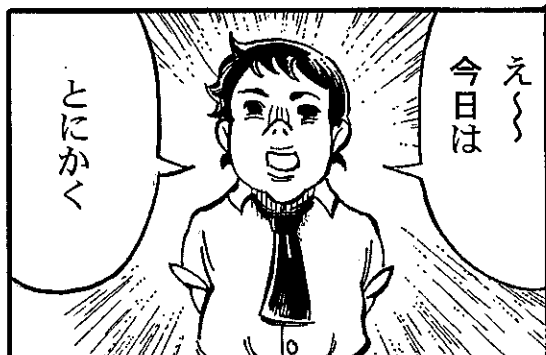
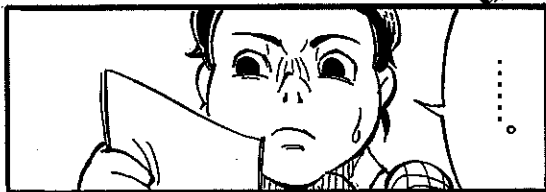
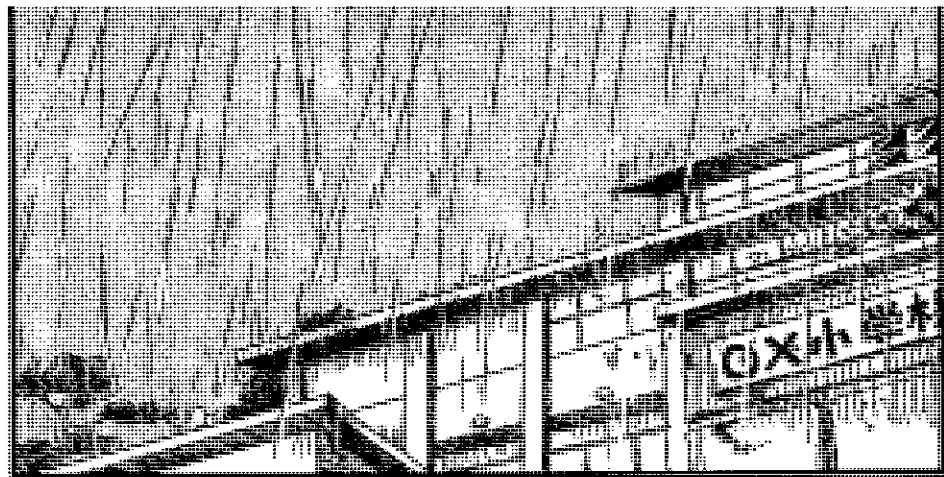


…



…べつにあの用水路に  
近よれんでも  
生きていけるがな





自分たちの住む街を歩きながら

いったいどんな水害が起こったのか

じいちゃんばあちゃんから話を聞いて

そこから

今のボクたちにとつて何が必要なのかを

学べたらいいなと思います

…あと

自分たちが見て聞いて考えたことをまとめた

オリジナルの避難地図  
ハザードマップを  
作ってもらおうと思ってます

あのっ

ちよつと質問  
いいっすか？

どうしてこのワークショップをやるの？  
思っただんすか？

あんとき自主避難勧告が出たの  
おぼえています？

スピーカーで呼びかけてたの…

去年ここらへんで集中豪雨が  
ありましたよね？

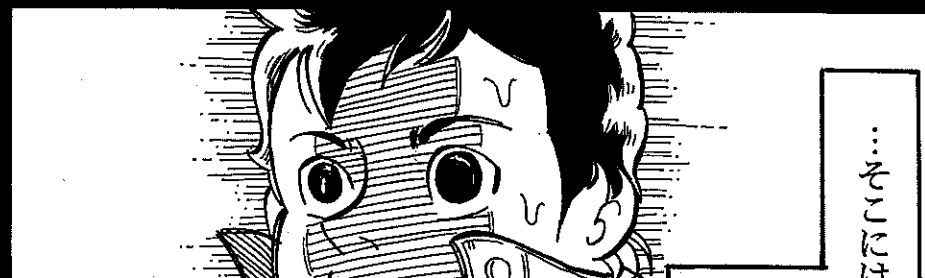
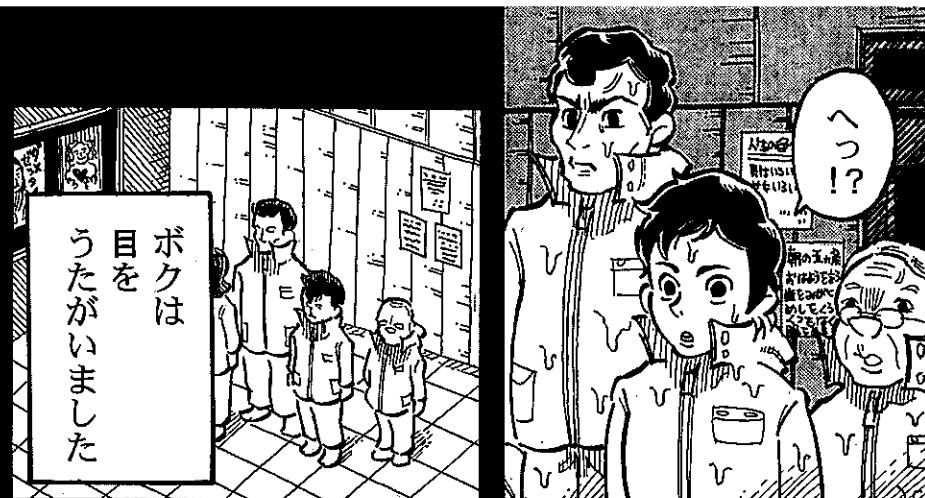
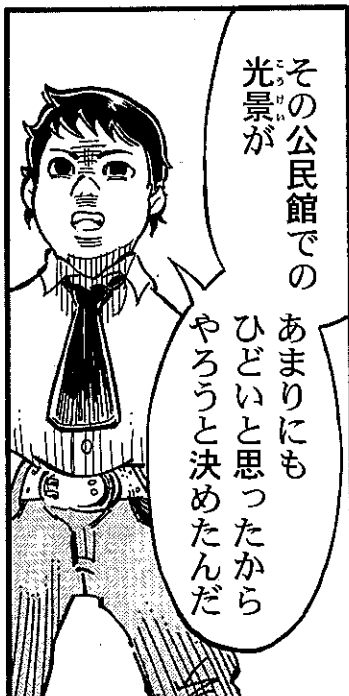
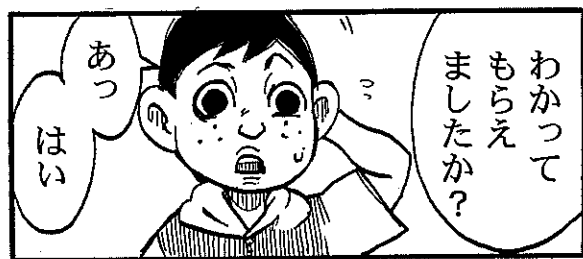
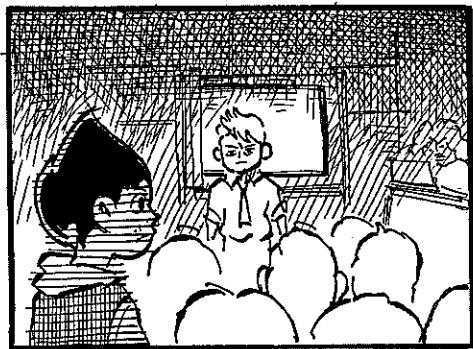
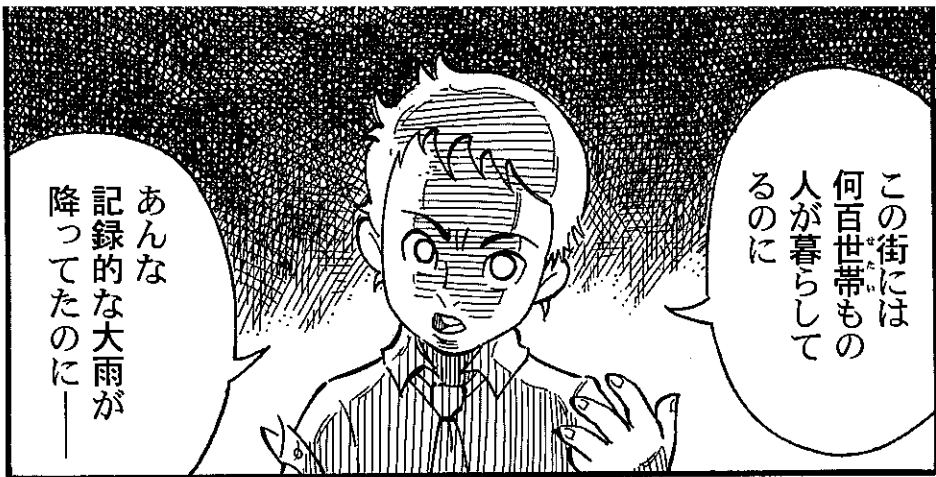
はい

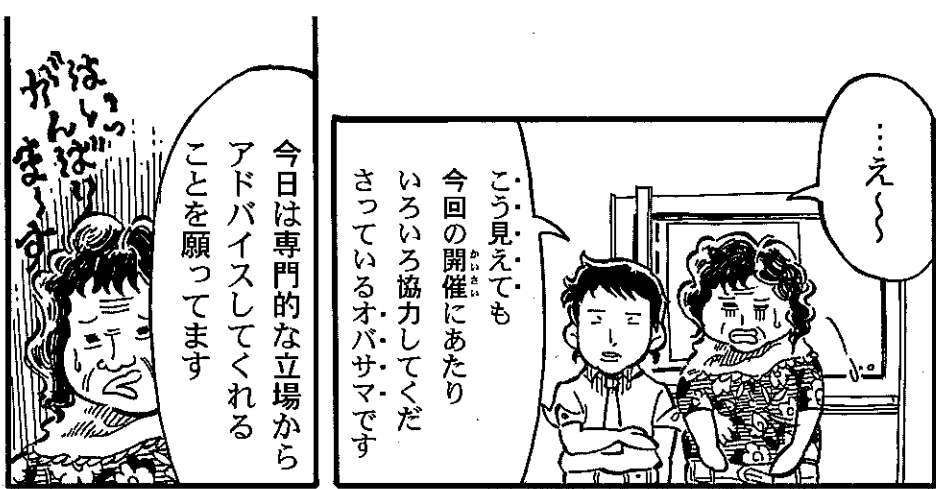
出たんです

…だからボクとボクの家族は

指定されてる公民館に避難したんです

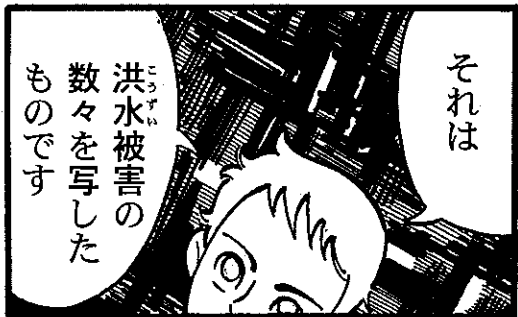
だけどー



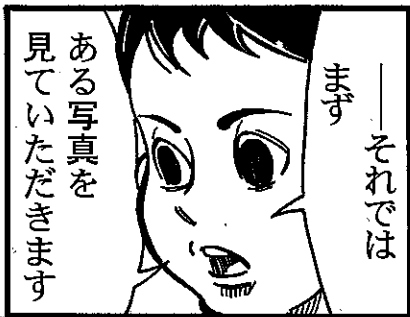


今日は専門的な立場から  
アドバイスしてくれる  
ことを願っています

…え〜  
ごう見えても  
今回の開催にあたり  
いろいろ協力してくだ  
さっているオバサマです

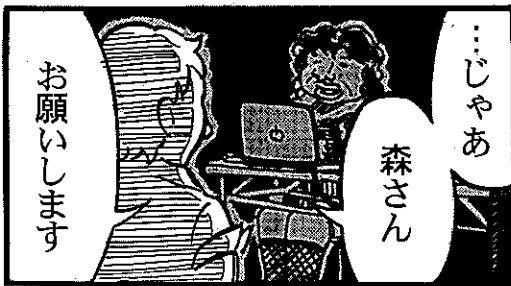


洪水被害の  
数々を写した  
ものです

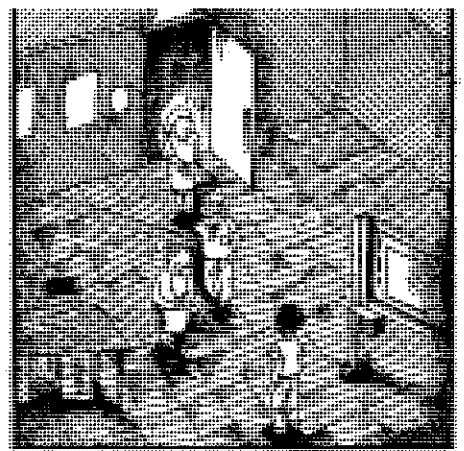
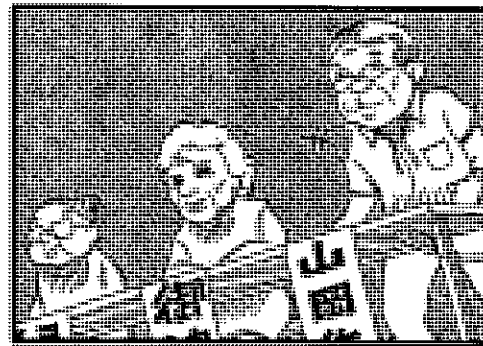
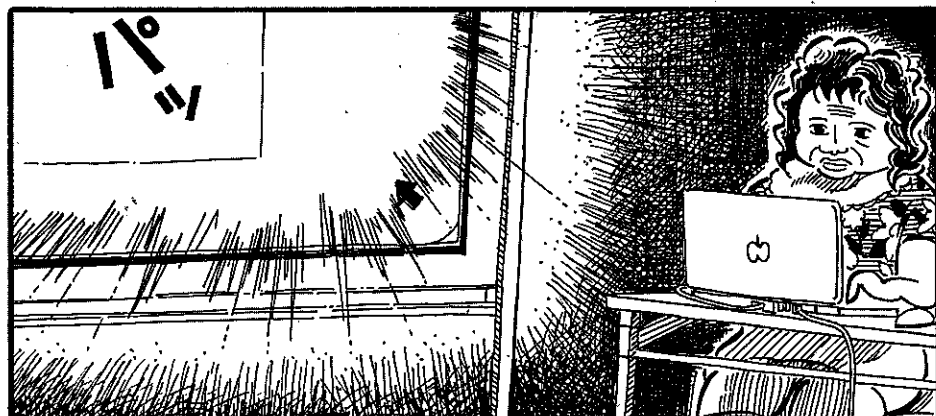


— それでは  
ます  
ある写真を  
見ていただきませ

それは



…じゃあ  
森さん  
お願いします



それと  
あともう  
おひとつかた…



品や…



ウー  
イエイ  
あーあ  
やっちゃんたよ



河川事務所  
調査員の  
森さんです

よろしく

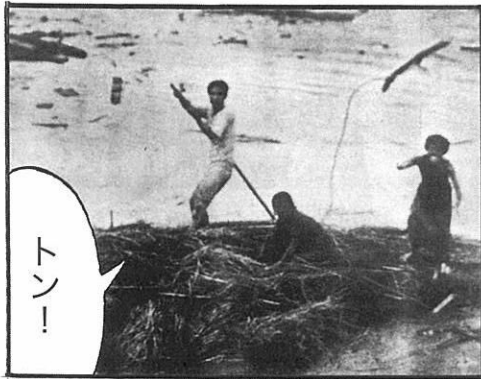


ド  
ン！

↑大阪市内被害状況



↑ 厳しい浸水により三条大橋流失  
さんじょうおおはし



ト  
ン！

↑水没した家屋の屋根にのる被害者に救助



ト  
ン

↑濁流の中を命綱で救助される



パ  
ッ

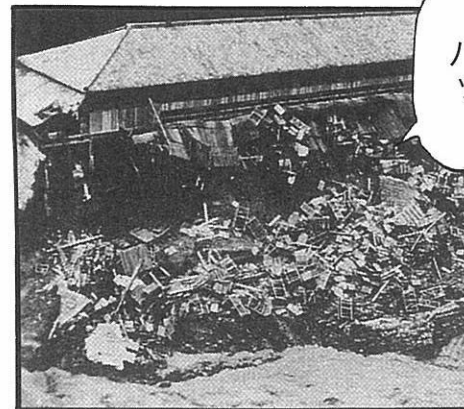


ト  
ン！



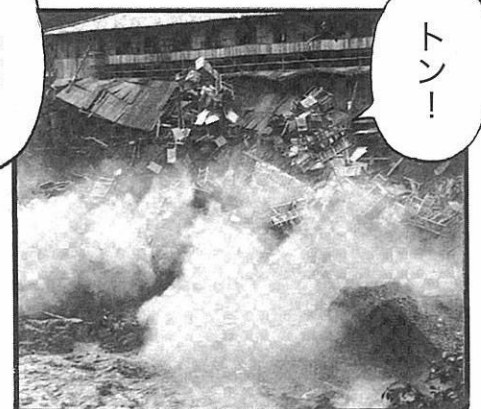
ト  
ン！

↑六区長田付近浸水状況  
ながた



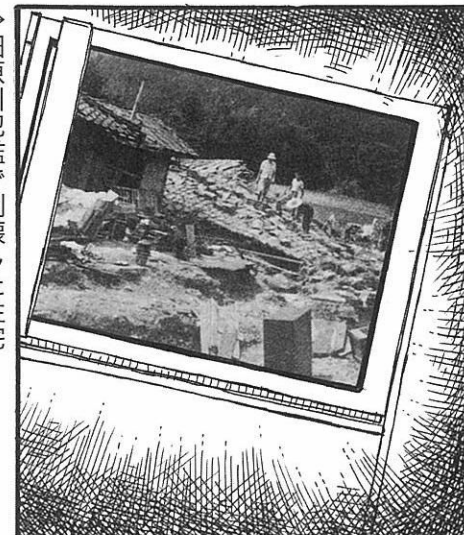
パ  
ッ

↑瓶原仁丹工場の崩壊状況↑  
あかのほらじんたん



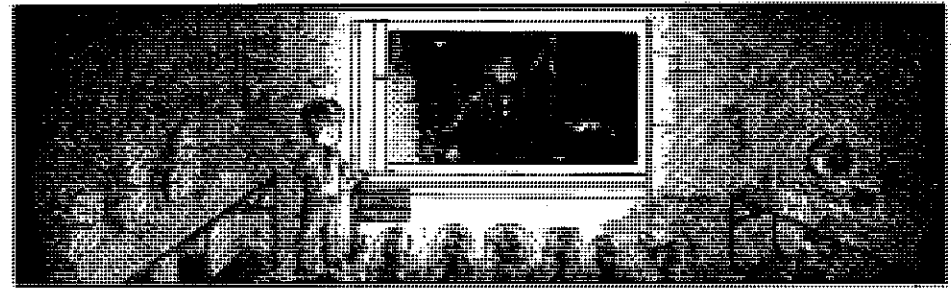
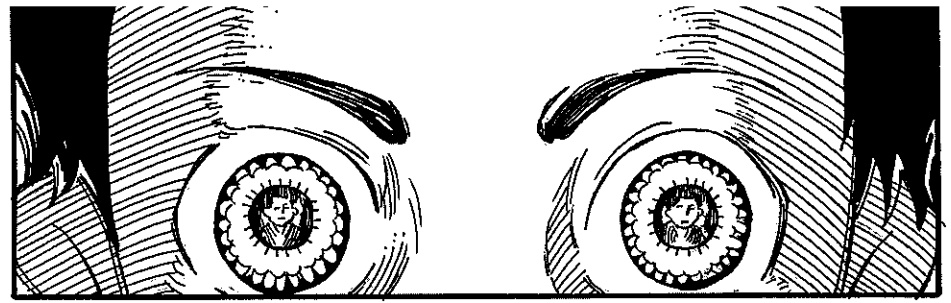
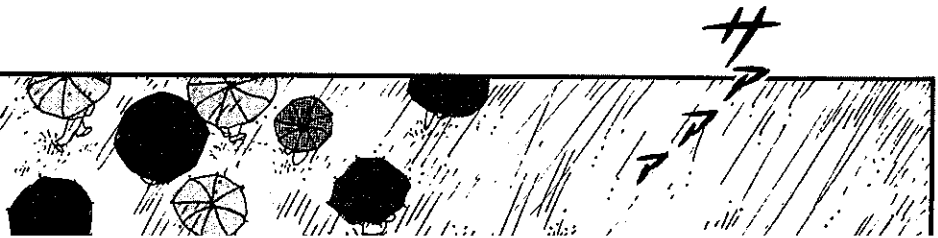
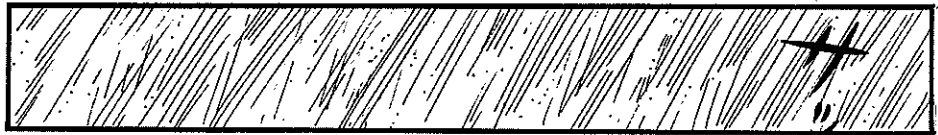
ト  
ン！

→田原川氾濫で倒壊した住宅  
たはらがわ



パ  
ッ

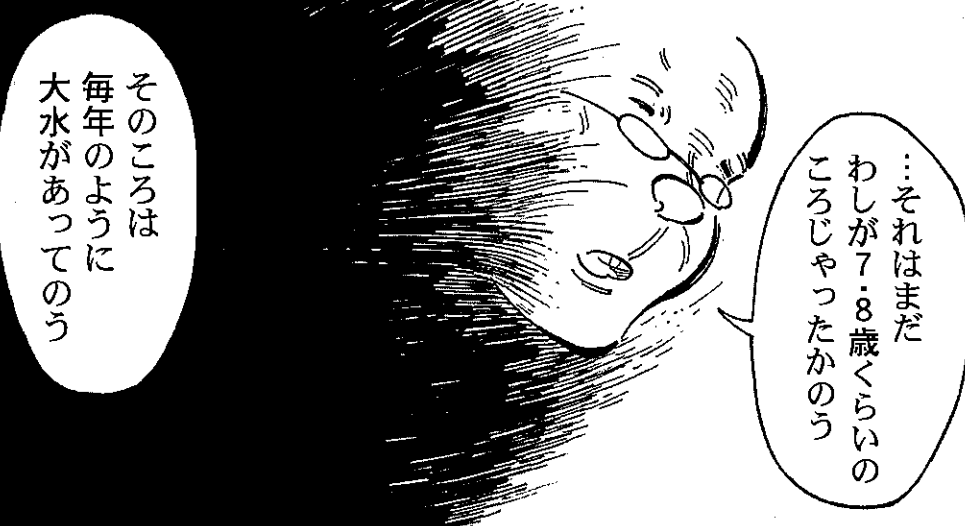
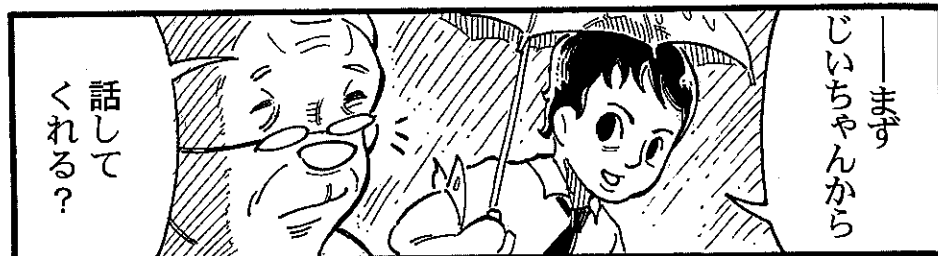
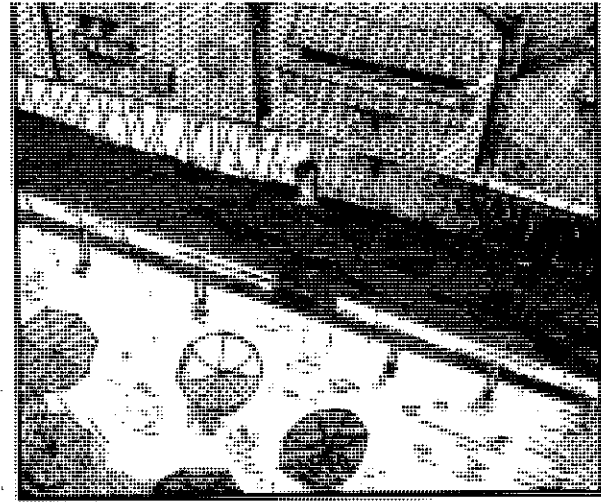
↑追分町駅前通り  
おいわけ  
2階付近まで達した濁流  
だくりゅう





# 水害昔話

やまおかしゅうじ  
山岡修二さん(79)の場合



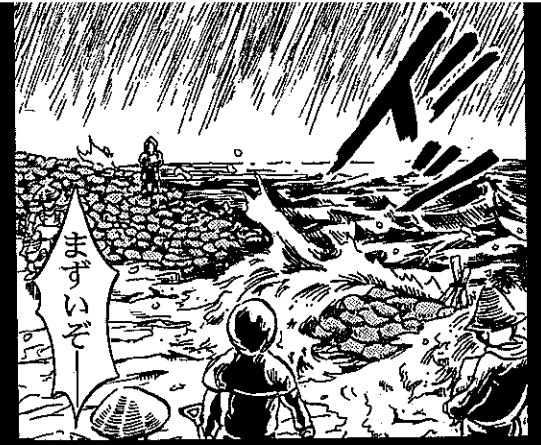


一人前の男に  
なられへん!!

見せとかなんだら  
こいつが



堤防から水が  
もれ始めてんぞー



こっちも早く  
土のうを積みめ!

コラ—ッ

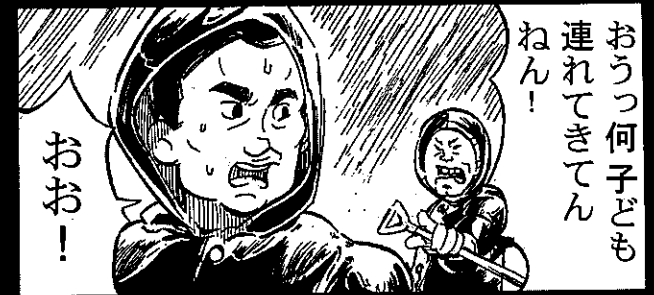
ぐわー



…ええか  
修二よう  
見とれや



死んでも  
しらんぞ!!

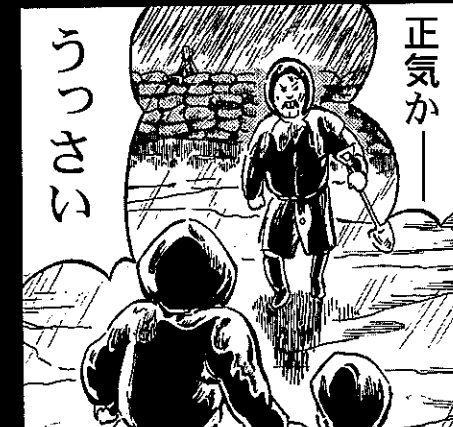
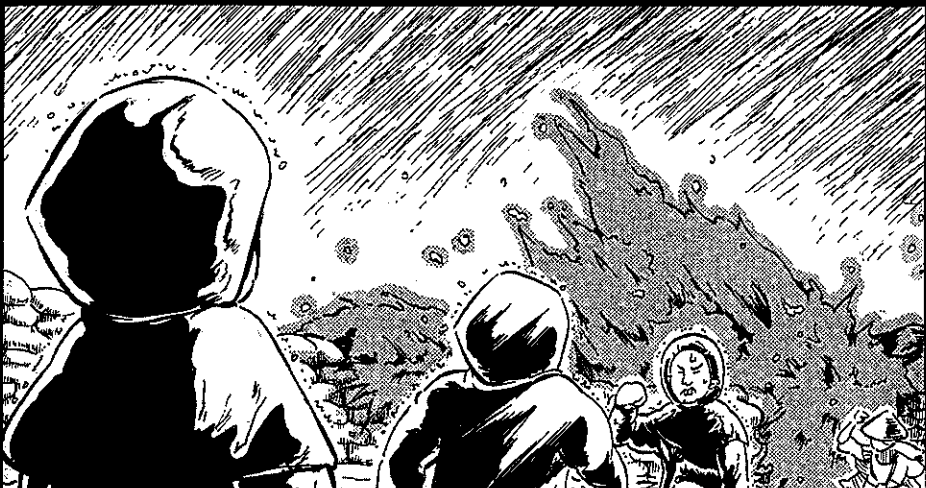


おうっ何子ども  
連れてきてん  
ねん!

おお!



ん!?



正気か—

うっさー



子どもに土のう  
積みむとこ  
見せんねん!